

学校教育目標 「**おいに学び やさしく まっすぐ伸びる**」児童の育成  
～夢と希望にあふれる元気いっぱいの学校～



# みんな大好き大山っ子

有田町立大山小学校  
学校だよりNo.10  
令和8年6月8日発行  
文責:校長 川原 悟



右上のQRコードを読み取っていただくと大山小学校ホームページからも御覧いただけます。

## 見守り隊の方と顔合わせ!温かい見守りと声掛けに感謝!

毎日、子供たちの集団登校に付き添い、安全な登校を支えていただいている見守り隊の皆様と警察署の方をお招きし、全校児童との顔合わせ会を行いました。

日々の見守りの中では、「運動会がんばったね」など、子供たちの努力を認める温かい言葉をかけてくださっています。こうした声掛けは、子供たちの安心・安全な登校だけでなく、自己肯定感を育むことにもつながっています。また、「〇〇さん、今日は少し元気がなかったかも」といった小さな変化を教えていただくこともあり、学校としての早期対応やきめ細やかな支援に大変役立っています。

顔合わせの中では、見守り隊の方から「私たちもみんなから元気をもらっています。ありがとう。」という温かいお言葉をいただきました。これからも、子供たちを温かく支えてくださる「学校の応援団」として、どうぞよろしくお願いいたします。



## 岳の棚田で田植え体験 ～五感で感じる「食」と「ふるさと」～

岳の棚田保全協議会の皆様の御協力により、今年度も5年生の田植えを岳の棚田で実施することができました。田植えの前には、棚田の仕組みや棚田米のおいしさの秘密についてお話いただき、教室で田植えの模擬授業も行っていました。その際に見せていただいた岳地区の棚田の写真は息を飲むほど美しく、子供たちからも感嘆の声が上がっていました。

それを受けて、先週実際に田植えを行いました。当日は、あいにくの雨で気温も低く肌寒かったですが、子供たちは泥の感触を楽しみながら、植えていくうちにみるみる上手に植えられるようになっていきました。

これから収穫までの間は、保全協議会の皆様に日々のお世話をいただくことになります。お米が育つ背景にある、皆様の御苦勞や愛情への感謝も忘れてはなりません。

このような「食」に直結する体験は、子供たちの五感を刺激する極めて大切な学習です。普段の生活の中では、当たり前にある御飯も体験することで、その一粒一粒の有難さを身に染みて感じるものです。子供たちには、この貴重な学びを通して、食への感謝を深めるとともに、ふるさとを愛する心をさらに大きく育てていきたいと感じています。



田植えに御協力いただきました保護者の皆様、本当にありがとうございました!

